

はじめに

近年、ホウレンソウの品種開発はべと病のレース分化とともに急速に進み、実に多くの品種が存在して生産者の品種選択の幅が広がっております。最近ではレース5が産地を脅かし、レース7まで抵抗性をもつ品種を栽培することが必須条件となってきました。弊社ではべと病対策に早期から取り組み、産地とともに品種開発に取り組んでおります。今回は低温伸長性に優れ、べと病にレース1～7抵抗性をもった厳寒期どり品種のご紹介をいたします。



NX-SP432の 3大特徴

その1

寒さに強く、厳寒期でも高品質

寒さに当たっても葉面のしわや萎れがほとんど発生しません。葉はテリの強い極濃緑色で、葉柄まできれいに仕上がるため荷姿がとても美しく映えます。きれいなホウレンソウを出荷したい方に特にオススメです！



生育初期から立ち上がる

その2 仕事が早い！

草姿は極立性で葉柄が柔軟で、収穫作業性が抜群です。

その3 極立性 + 高収量！！

立性タイプでは収量が上がらないと思いませんか？NX-SP432は葉肉が厚く、葉柄が太く、株元が充実するので重量感たっぷり。葉枚数も多く、収量性も抜群です。



S社C種

NX-SP432

収 穫：2008年1月24日（トンネル栽培）

<NX-SP432 作型表>

地域	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
冷涼地		●	○	■	■	■	■	○			
中間地 暖地			●	○	■	■	○	○	■	■	

ハウスもしくは雨よけトンネル

○ 最適播種期 ● 播種期 — 生育 ■ 収穫 ○ トンネル被覆